

《単位互換提供科目詳細（シラバス）》

* 科目 No. 1802

科目概要記入欄

1. 開設大学名	広島修道大学			科目開講 キャンパス	本学	
2. 科 目 名	正式科目名	国際社会学 A			クラス名	
	副題				配当年次	2・3・4
					受入学年	2・3・4
	旧科目名					
	学問分野	番号	25	名称	社会学	
	サテライトで開講される科目の科目群			A 群	B 群	
3. 担当教員名	高田 峰夫					
4. 単 位 数	2 単位		5. 開講学期	前期		
6. 開講期間 曜日・時間	2020 年 4 月 7 日（火）～ 2020 年 7 月 28 日（火） 火曜日 13：05 ～ 14：35					
個別開講日	1 回目 4/ 7	2 回目 4/14	3 回目 4/21	4 回目 4/28	5 回目 5/12	6 回目 5/19
	7 回目 5/26	8 回目 6/ 2	9 回目 6/ 9	10 回目 6/16	11 回目 6/23	12 回目 6/30
	13 回目 7/ 7	14 回目 7/14	15 回目 7/21	16 回目 /	試験日	7/28
7. 基礎知識の有無	②. 「基礎知識を必要としない科目」					
8. 募集人数 (総授業定員)	数人 (数十人以内)		9. 定員超過時の 選考方法	書類審査		
10. 科目内容・ 授業計画	現代はグローバル化の時代と言われて、すでに久しくなります。グローバル化は、まさに国際社会学の中心的なテーマですが、他方、非常に広範な現象でつかみどころがないようにも見えます。この授業では、グローバル化の中の高等教育の普及（とりわけ途上国における）、教育グローバル化、英語の広がりとの関連、に焦点を当てます。それらを詳しく検討することで、グローバル化の一側面が見えてくるでしょう。 扱うトピックは、教育を中心にするとはいえ、国家から消費まで多岐に渡ります。幅広いトピックに目配りする柔軟な姿勢で授業に臨んでください。 授業計画（アウトライン、変更の可能性あり）： 1. 導入、2. 国際社会学、3. 高等教育人材、4. 途上国と高等教育、5. 先進国の人口減少、6. 経済自由化と教育、7. 新しい教育プログラム、8. トウニングと英語、9. インターナショナルコース、10. 英語、11. MOOC、12. AI の影響、13. デジタル化と限界、14. 私たち、15. まとめ					
11. 試験・評価方法	小レポート（約 20%）、映像資料を見て記述・提出するメモ（各回 3 点、約 30%）、期末試験（約 50%、レポートで代替の可能性アリ）					
12. 別途負担費用	なし					
13. その他特記事項	なし					
14. サテライト科目 の社会人受講について	科目等履修生（単位付与）として受け入れ				可	否
	聴講生（単位認定不要）として受け入れ				可	否